

企画提案型協働事業 事業進捗確認シート(令和6年度実施事業分)

記入年月日 令和6年12月18日

記入年月日

令和6年12月23日

1. 事業概要

事業名称	『子育てを学ぼう！乳幼児期から始める子どもの心のコーチング』		
事業の実施者	実施団体名	NPO法人ハートフルコミュニケーション 千葉エリア	
	実施担当課	健康子ども部子ども家庭課 児童相談係	

2. 事業の進捗状況(数値) ※目標値・実績値については事業計画書に設定、計測している場合にご記入ください

ハートフルコミュニケーション

子ども家庭課

事業実施月	活動内容	目標値	実績値	事業実施月	活動内容	目標値	実績値
例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)	例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)
4月	契約に関する連絡			4月			
5月	契約に関する連絡			5月			
6月	講座内容打合せ			6月			
7月	講座日程調整・チラシ案作成・協議 広報掲載内容確認			7月			
8月	単発講座チラシ入稿 チラシ完成			8月			
9月	連続講座チラシ作成・印刷 思春期講座事前会場打ち合わせ			9月			
10月	10/5(土)思春期講座実施・アンケート集計	12人	11人	10月	思春期子育て講座の実施(アンケート集計を含む)	定員20人	・申込者数:14人 ・参加者数:12人
	10/22(水)乳幼児期講座実施・アンケート集計	12人	12人		乳幼児期子育て講座の実施(アンケート集計を含む)	定員20人	・申込者数:17人 ・参加者数:12人
11月	11/20(水) 連続講座1回目実施	6人	2人				
	11/27(水) 連続講座2回目実施	6人	4人				
12月	12/11(水) 連続講座3回目実施	6人	5人				
	12/18(水) 連続講座4回目実施	6人	3人				

3. 事業の進捗状況(アンケート)

	設問		回答			
	完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている		
協働事業実施中	Q1 事業は当初のスケジュールどおり進んでいますか。			○		
	遅れが生じている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。					
	Q2 事業は当初の計画どおり実施できていますか。		計画を超える成果	できている	一部できていない	できていない
	実施できていない点があれば、その内容と今後の対応について記入して下さい。 連続講座の申込者が当初の計画よりも少なかった。 <実施している対応> ①子育て支援センター・保育園園長へ周知のご協力を依頼チラシを直接配布 ②子育て支援センター主催イベントでの告知依頼(市担当者より) ③応募要項の見直し(途中からの参加も受け付ける)HPでの申し込み延長 ④チラシを再修正し、子育て支援センターへの配布を依頼(市担当者より) ⑤参加した参加者の口コミによる集客(2名参加)					
	Q3 パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。		① 行っている 2. 行っていない			
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 ・チラシ作成、アンケート作成などに関しては、素案を作り、その都度担当課内で協議をしたうえで印刷を行っている。 ・集客に関しては随時メールや電話で情報共有をし、Q2で示した通り、担当課と協議をしたうえで、実施団体と担当課との役割を明確にしながら新たな対応策を実施している。 ・担当課の方々が、講座実施に関して非常に協力的であり、内容に関しても肯定的にフィードバックをいただいているので、よりよい内容をお届けできていると感じている。						
自由記入欄 その他、事業の展望や課題を含め、現状で気づいた点があればご記入ください。						
単発講座は、対象年齢に小学生・中学生の親のため、市のお知らせメールでの告知により集客が効果的にできた。 連続講座は0歳児の親向けで、SNSによる告知方法がなかったため、予想していたよりも申し込みが少なかった。一方で、講座内容には満足いただけており、友人を誘いたいという申し出があり参加者が増加している。連続講座であるからこそ、口コミでの宣伝により子育てを学びたいという方に情報が届き、参加機会を増やすことができている。今後は、周知方法についての検討が必要。 申し込み時点では、目標値に達していた単発講座も、当日の体調不良での欠席者がでて、目標値を下回った回もあった。目標値の設定の仕方も検討が必要。						

	設問		回答			
	完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている		
協働事業実施中	Q1 事業は当初のスケジュールどおり進んでいますか。			○		
	遅れが生じている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。					
	Q2 事業は当初の計画どおり実施できていますか。		計画を超える成果	できている	一部できていない	できていない
	実施できていない点があれば、その内容と今後の対応について記入して下さい。					
	Q3 パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。		① 行っている 2. 行っていない			
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 ・必要に応じて、電話やメールで連絡を取り合い、対応している。						
自由記入欄 その他、事業の展望や課題を含め、現状で気づいた点があればご記入ください。						
どの講座も申込者数が定員に達していないため、対象者や周知の方法等について、検討が必要であると考えている。						

企画提案型協働事業 事業進捗確認シート(令和6年度実施事業分)

記入年月日 令和 6年 12月 25日

記入年月日

令和6年12月18日

1. 事業概要

事業名称	「地域猫活動」普及啓発事業	
事業の実施者	実施団体名	印西・地域猫友の会
	実施担当課	環境保全課

2. 事業の進捗状況(数値) ※目標値・実績値については事業計画書に設定、計測している場合にご記入ください

印西・地域猫友の会

環境保全課

事業実施月	活動内容	目標値	実績値	事業実施月	活動内容	目標値	実績値
例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)	例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)
4月	地域猫活動サポート事業1件申請(不成立)			4月	年度計画打ち合わせ		3人
5月	猫被害改善事業1件申請 協働事業説明会(方針の確認)			5月	事業計画打ち合わせ		3人
6月				6月	事業計画打ち合わせ・報告		3人
7月				7月	事業打ち合わせ		3人
8月	地域猫活動サポート事業2件申請			8月	事業打ち合わせ・報告		3人
9月	地域猫活動サポート事業6件、猫被害改善事業1件申請 講演会実施に向けてカインズホーム等と打ち合わせ			9月	講演会打ち合わせ・報告		3人
10月	地域猫活動サポート事業1件申請 「地域猫活動実践ルールブック」執筆			10月	講演会打ち合わせ		4人

3. 事業の進捗状況(アンケート)

	設問	回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
協働事業実施中	Q1 事業は当初のスケジュールどおり進んでいますか。			○	
	遅れが生じている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。 発行時期を決めていなかったが、「地域猫活動実践ルールブック」をもって「地域猫活動サポート事業」を行う予定にしていたが、なかなか発行に至っていない。遅れの原因は担当できる者の人員不足による。ルールブックがなくても実際のサポート活動では、口頭による実地実演で行われており、年度当初の説明会によって基本的方針は確認されている。				
	Q2 事業は当初の計画どおり実施できていますか。	計画を超える成果	できている	一部できていない	できていない
	実施できていない点があれば、その内容と今後の対応について記入して下さい。 「地域猫活動実践ルールブック」は発行に至っていないが、サポート活動はほぼ計画通りに実施できている。講演会は独自開催する予定だったが、カインズホームとの共催で進んでいる。来年2月22日に実施の予定。				
	Q3 パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 行っている 2. 行っていない			
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 「地域猫活動サポート事業」「猫被害改善事業」の申請や報告の都度に打ち合わせしており、市に寄せられる猫に起因する苦情の状況も共有されている。講演会の開催にあたっては、印西市とカインズホーム、当会で3者協働が進められており、打ち合わせには3者がそろい行われている。					
自由記入欄 その他、事業の展望や課題を含め、現状で気づいた点があればご記入ください。					
猫の捕獲スキルは一回で習得できないため、一度申請した相談者が再度サポートを求めてきたときに協働事業としてはサポートできないことになる。また、手術助成金の交付要件が緩和されたために申請が殺到し、手術助成金の申請を成立要件としている本事業を進めづらい面があった。					

3. 事業の進捗状況(アンケート)

	設問	回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
協働事業実施中	Q1 事業は当初のスケジュールどおり進んでいますか。		○		
	遅れが生じている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。 スケジュールとしては予定通り進んでいる。				
	Q2 事業は当初の計画どおり実施できていますか。	計画を超える成果	できている	一部できていない	できていない
	実施できていない点があれば、その内容と今後の対応について記入して下さい。 「地域猫活動」普及啓発事業の一つである猫被害のある地域での地域猫活動を展開できるようにサポートする事業は「地域猫不妊去勢手術助成金」を使い「地域猫活動」を促進する事業のため助成金が早期に不足したことから予定を下回っている。助成金が早期に不足となった理由は、助成金上限額の引き上げや申請手続きの簡略化を図り「地域猫活動」を促進するため、「印西市地域猫不妊去勢手術助成金の交付に関する要綱」を本年度改正し助成金が利用しやすくなるとともに、サポート事業で地域猫活動団体が発足するなど利用団体が増加したためである。助成金の状況としては、4月中に予算額に達したため9月に補正を行ったが、申請受付再開から2日で予算額に達した。				
	Q3 パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 行っている 2. 行っていない			
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 事業計画と進捗について、また、講演会について講演者や場所について話し合うとともに、カインズで実施できることになり、カインズの店長及び担当者と現地を確認したり、必要な資機材を協議している。					
自由記入欄 その他、事業の展望や課題を含め、現状で気づいた点があればご記入ください。					
「地域猫不妊去勢手術助成金」ありきで協働事業を組んでいたが、助成金が想定以上の申請があり、協働事業ができなくなってしまった。今後の課題として協議していく。					

企画提案型協働事業 事業進捗確認シート(令和6年度実施事業分)

記入年月日 令和6年12月19日

記入年月日

令和6年12月25日

1. 事業概要

事業名称	市民参加で守る別所谷津公園の谷津の生態系	
事業の実施者	実施団体名	NPO法人亀成川を愛する会
	実施担当課	都市整備課

2. 事業の進捗状況(数値) ※目標値・実績値については事業計画書に設定、計測している場合にご記入ください

NPO法人亀成川を愛する会

都市整備課

事業実施月	活動内容	目標値	実績値	事業実施月	活動内容	目標値	実績値
例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)	例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)
4月	草刈り トンボ専門家との調査→5月に 昆虫調査 トンボ調査	10人(2回) 3人(1回) 2人(1回) 1人(3回)	25人(3回) 延期 2人(1回) 4人(4回)	4月	草刈り トンボ専門家との調査→5月に 昆虫調査 トンボ調査	10人(2回) 3人(1回) 2人(1回) 1人(3回)	25人(3回) 延期 2人(1回) 4人(4回)
5月	草刈り 昆虫調査2回 トンボ調査、専門家による助言 ゲンジボタル調査	10人(2回) 4人(2回) 4人(1回) 4人(1回)	23人(4回) 4人(2回) 15人(7回) 12人(7回)	5月	草刈り 昆虫調査2回 トンボ専門家による調査、助言、一般見学会 ゲンジボタル調査	10人(2回) 4人(2回) 4人(1回) 4人(1回)	23人(4回) 4人(2回) 15人(7回) 12人(7回)
6月	昆虫調査 トンボ調査 ゲンジボタル調査 ホテル専門家からの助言 NPO富里ホテルを見学	2人(1回) 2人(2回) 4人(2回) 2人(1回) 10人(1回)	2人(1回) 4人(4回) 10人(4回) 2人(1回) 22人(1回)	6月	昆虫調査 トンボ調査 ゲンジボタル調査 ホテル専門家からの助言 NPO富里ホテルを見学	2人(1回) 2人(2回) 4人(2回) 2人(1回) 10人(1回)	2人(1回) 4人(4回) 10人(4回) 2人(1回) 22人(1回)
7月	草刈り 昆虫調査 ヘイケボタル調査 ホテル専門家による調査・助言	0 2人(1回) 6人(3回) 2人(1回)	17人(3回) 2人(1回) 11人(5回) 11人(1回)	7月	昆虫調査 草刈り ヘイケボタル調査 ホテル専門家による調査・助言など	2人(1回) 6人(3回) 2人(1回)	2人(1回) 17人(3回) 11人(5回) 11人(1回)
8月	トンボ調査		1人(1回)	8月	トンボ調査		1人(1回)
9月	草刈り 昆虫調査 トンボ調査	0 2人(1回) 0	10人(3回) 2人(1回) 2人(2回)	9月	昆虫調査 草刈り トンボ調査	2人(1回)	2人(1回) 10人(3回) 2人(2回)
10月	草刈り 昆虫調査	18人(3回) 2人(1回)	23人(4回) 2人(1回)	10月	昆虫調査 草刈り (ワークショップ準備のための下見、草刈り)	18人(3回) 2人(1回)	2人(1回) 23人(4回)

3. 事業の進捗状況(アンケート)

	設問				回答					設問				回答			
	Q1 事業は当初のスケジュールどおり進んでいますか。				完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている		Q1 事業は当初のスケジュールどおり進んでいますか。				完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
協働事業実施中	遅れが生じている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。 ホタル調査のうち、底生物調査を残している。1月から2月に実施。								協働事業実施中	遅れが生じている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。							
	Q2 事業は当初の計画どおり実施できていますか。				計画を超える成果	できている	一部できていない	できていない		Q2 事業は当初の計画どおり実施できていますか。				計画を超える成果	できている	一部できていない	できていない
	実施できていない点があれば、その内容と今後の対応について記入して下さい。									実施できていない点があれば、その内容と今後の対応について記入して下さい。							
	Q3 パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。				①. 行っている 2. 行っていない					Q3 パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。				①. 行っている 2. 行っていない			
	行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 ○必要時に随時連絡、相談して事業を実施している。									行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。							
自由記入欄									自由記入欄								
その他、事業の展望や課題を含め、現状で気づいた点があればご記入ください。									その他、事業の展望や課題を含め、現状で気づいた点があればご記入ください。								
<p>①当初の推定より、環境劣化が進んでいるため、これまで以上の日程をかけた草刈りとその搬出について、検討を要する。また、月2回から3回のアメリカザリガニ駆除を行っているが、ホタル発生地と見られる場所のザリガニが増えていることも問題である。</p> <p>②市民参加しやすい事業内容を工夫する必要がある。ホタルやトンボを見たいと願う市民は多い(谷津の見学を兼ねたトンボ観察会もホタル調査を兼ねた観察会も定員を大きく上回る応募があった)が、ごみ拾いやワークショップへの参加応募は少なかった。</p> <p>③湿地なので、草刈りにしても運び出しにしても、大変な労力が必要なので、保全作業しやすい環境を整えることが必要である。</p>									<p>これまで、計画的に他市事業の見学や昆虫調査・トンボ調査・ゲンジボタル調査などを実施しており、生物多様性を維持及び増進するための方法や検討に必要な資料収集に取り組んでいる。</p> <p>また、市民に対しても自然が持つ価値を伝えるため、見学会を行い親しみのある場づくりに努めている。今後についても、引き続き、団体と協働しながら、自然価値の確認、保全方法の検証と改善、市民が自然とふれあう方法の検討を行っていききたい。</p>								

企画提案型協働事業 事業進捗確認シート(令和6年度実施事業分)

記入年月日 令和 6年 12月 15日

記入年月日 令和 6年 12月 15日

1. 事業概要

事業名称	保育園 年長児に向けた運動支援「年長さん思い出プロジェクト」	
事業の実施者	実施団体名	ベジガールズ 全世代に向けた運動支援
	実施担当課	保育課

2. 事業の進捗状況(数値) ※目標値・実績値については事業計画書に設定、計測している場合にご記入ください

ベジガールズ 全世代に向けた運動支援

保育課

事業実施月	活動内容	目標値	実績値	事業実施月	活動内容	目標値	実績値
例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)	例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)
4月	・プログラム作成・役割分担決め・情報共有事項の 確認			4月	・プログラム作成・役割分担決め・情報共有事項の 確認		
5月	・プログラム作成、確認・園長会議出席・身体体操撮影、 編集・備品購入・練習会			5月	・プログラム作成、確認・園長会議出席・身体体操撮影、 編集・備品購入・練習会		
6月	・身体体操撮影編集・保育園5園実施・アンケー ト実施・練習会			6月	・身体体操撮影編集・保育園5園実施・アンケー ト実施・練習会		
7月	・保育園5園実施・練習会			7月	・保育園5園実施・練習会		
8月	・プログラム見直し・練習会			8月	・プログラム見直し・練習会		
9月	・保育園5園実施 ・中間アンケート実施・練習会			9月	・保育園5園実施 ・中間アンケート実施・練習会		
10月	・保育園5園実施・練習会			10月	・保育園5園実施・練習会		

3. 事業の進捗状況(アンケート)

	設問	回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
協働事業実施中	Q1 事業は当初のスケジュールどおり進んでいますか。		○		
	遅れが生じている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。 【予定どおりに○】				
	Q2 事業は当初の計画どおり実施できていますか。	計画を超える成果	できている	一部できていない	できていない
	実施できていない点があれば、その内容と今後の対応について記入して下さい。 【できているに○】				
	Q3 パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	1. 行っている 2. 行っていない			
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 【行っているに○】 ・実施日には毎回プログラムをお渡ししている。 ・6月と9月にアンケートを実施しご意見やご要望を回答していただいた。					
自由記入欄 その他、事業の展望や課題を含め、現状で気づいた点があればご記入ください。					

	設問	回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
協働事業実施中	Q1 事業は当初のスケジュールどおり進んでいますか。		○		
	遅れが生じている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。 【予定どおりに○】				
	Q2 事業は当初の計画どおり実施できていますか。	計画を超える成果	できている	一部できていない	できていない
	実施できていない点があれば、その内容と今後の対応について記入して下さい。 【できているに○】				
	Q3 パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	1. 行っている 2. 行っていない			
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 【行っているに○】 ・内容についての意見交換、双方にとってよりよい事業実施方法などについての話し合いを実施した。					
自由記入欄 その他、事業の展望や課題を含め、現状で気づいた点があればご記入ください。					

企画提案型協働事業 事業進捗確認シート(令和6年度実施事業分)

記入年月日 令和6年12月20日

記入年月日 令和6年12月19日

1. 事業概要

事業名称	グリーンカーテン大作戦 ストップ地球温暖化	
事業の実施者	実施団体名	みんなのいっぽ
	実施担当課	環境保全課

2. 事業の進捗状況(数値) ※目標値・実績値については事業計画書に設定、計測している場合にご記入ください

みんなのいっぽ

環境保全課

事業実施月	活動内容	目標値	実績値	事業実施月	活動内容	目標値	実績値
例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)	例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)
4月	苗の育成、種配布準備			4月	・グリーンカーテン苗・種の配布準備		
5月	公共機関に種苗配布750 イベント配布100出張授業(原小学校)			5月	・公共施設への種の配布(種850袋配布) ・公共施設への苗の配布(苗100苗配布) ・はる農園でのPR事業(2回実施 50苗配布) ・原小学校出前講座(125苗設置) ・高花ベースイベントでのPR活動(20苗配布) ・高花ベースグリーンカーテンワークショップ		種配布8施設 苗配布2施設 90名参加 4年生180名 15名参加 40苗設置
6月	公共機関にグリーンカーテン設置 (原小、牧の原小、本埜ファミリア、サザンプラザ) 出張授業(牧の原小学校) 環境フェスタ苗配布(350)			6月	・公共施設及び小学校・保育園(1園)への苗の配布(98苗配布) ・牧の原小学校出前講座(125苗配布) ・環境フェスタでのPR活動及び苗の配布(350苗配布)		公共施設5施設 小学校2校 保育園1施設 4年生160名 350名参加
7月	公共施設にグリーンカーテン設置 (文化ホール、かぐろ杜保育園、西の原小学童)			7月	・高花ベース収穫祭でのPR活動		35名参加
8月	イオンクールシェアイベント 参加者250人 森のクールシェアイベント参加者20人			8月	・「グリーンカーテン大作戦!デコ活チャレンジカップ」において PR活動(イオンモール千葉ニュータウン) ・森のクールシェアイベントでのPR活動(はる農園)		125名参加 20名参加
9月	グリーンカーテンコンテスト応募者43人			9月	・グリーンカーテンコンテスト募集 (チラシ配布・掲示、SNS、市ホームページ等)		
10月	グリーンカーテンコンテスト受賞者 インタビュー動画作成			10月	・グリーンカーテンコンテスト開催		43名参加

3. 事業の進捗状況(アンケート)

	設問				回答					設問				回答			
	Q1 事業は当初のスケジュールどおり進んでいますか。				完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている		Q1 事業は当初のスケジュールどおり進んでいますか。				完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
協働事業実施中	遅れが生じている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。								協働事業実施中	遅れが生じている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。							
	Q2 事業は当初の計画どおり実施できていますか。				計画を超える成果	できている	一部できていない	できていない		Q2 事業は当初の計画どおり実施できていますか。				計画を超える成果	できている	一部できていない	できていない
	実施できていない点があれば、その内容と今後の対応について記入して下さい。									実施できていない点があれば、その内容と今後の対応について記入して下さい。							
	Q3 パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。				① 行っている 2. 行っていない					Q3 パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。				① 行っている 2. 行っていない			
	行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 ・猛暑によりプランターでのグリーンカーテン育成にむずかしさを感じるケースが多くみられたものの、実際にグリーンカーテンを作ると効果を感じることができるため、今後もより多くの市民の方にチャレンジしてもらえよう工夫していきたい。									行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 事業の実施前及び実施後に電話やメールまたは直接対面による打合せや事業報告を行っている。事業実施の当日も直接会場に向き実施の状況を確認している。							
自由記入欄 その他、事業の展望や課題を含め、現状で気づいた点があればご記入ください。								自由記入欄 その他、事業の展望や課題を含め、現状で気づいた点があればご記入ください。									
・猛暑によりプランターでのグリーンカーテン育成にむずかしさを感じるケースが多くみられたものの、実際にグリーンカーテンを作ると効果を感じることができるため、今後もより多くの市民の方にチャレンジしてもらえよう工夫していきたい。								今年度は新たに公共施設へのグリーンカーテンの苗を設置したが、今年は夏場の気温が30度以上の真夏日になることが多く、一日中直射日光を受ける場所にグリーンカーテンを設置された施設では、グリーンカーテンの苗がうまく育成できないケースがあった。次年度は設置の場所や時期、設置の方法などについて再度検討の必要がある。 小学校での出前講座による環境学習や苗の設置を前年度より1校増し実施できたことについては、より多くの子どもたちに脱炭素化の推進や地球の温暖化対策などの環境問題に関心を持っていただくことができた。 前年度は荒天により実施できなかった環境フェスタでは、今年度は天候も良く大勢の方が参加され、用意していた350名分の苗を全て配布し、グリーンカーテンの取組みを広く周知・啓発することができた。 8月にイオンモール千葉ニュータウンと市が共催で取り組んでいるクールシェア事業の一環として実施した「デコ活チャレンジカップ」では国が推奨するデコ活の取組みとグリーンカーテン事業の啓発事業をイオンモール千葉ニュータウンで行い、多くの人に周知・啓発することができた。									

企画提案型協働事業 事業進捗確認シート(令和6年度実施事業分)

記入年月日 令和6年12月23日

記入年月日

令和6年12月25日

1. 事業概要

事業名称	竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業	
事業の実施者	実施団体名	NPO法人 エコネットちば
	実施担当課	都市整備課

2. 事業の進捗状況(数値) ※目標値・実績値については事業計画書に設定、計測している場合にご記入ください

NPO法人 エコネットちば

都市整備課

事業実施月	活動内容	目標値	実績値	事業実施月	活動内容	目標値	実績値
4月	「芝桜祭り」4/13(土)~27(土)(延べ15日間) 来場者数:平日100名/日(10日)、休日500名/日(5日)		来場者数 3,500名	4月	「芝桜祭り」4/13(土)~27(土) (延べ15日間) 来場者数:平日100名/日(10日) 休日500名/日(5日)		来場者数 3,500名
5月	「維持管理事業」 ・5/11(土) 草刈、花畑除草 参加者:14名、 ・5/15(水) 仮設トイレ交換 立会者:1名、			5月	「維持管理事業」 ・5/11(土)草刈、花畑除草 参加者:14名 ・5/15(水)仮設トイレ交換 立会者:1名		
6月	「維持管理事業」 ・6/6(木) 耕運 3名、 6/15(土) 苗植え 6名、 ・6/8(土) 草刈、花畑除草 参加者:14名			6月	「維持管理事業」 ・6/6(木)耕運 3名、6/15(土)苗植え 6名 ・6/8(土)草刈、花畑除草 参加者:14名		
7月	「維持管理事業」 ・7/6(土) 施肥 参加者:4名、7/8(月) 耕運 3名、 ・7/13(土)草刈、花畑除草、苗植え、種蒔き 参加者:14名、 ・7/20(土) 除草、種蒔 9名、・7/29(月) アオコ抑制剤散布			7月	「維持管理事業」 ・7/6(土)施肥 参加者:4名、7/8(月)耕運 3名 ・7/13(土)草刈、花畑除草、苗植え、種蒔き 参加者:14名 ・7/20(土)除草、種蒔 9名 ・7/29(月)アオコ抑制剤散布 4名		
8月	「維持管理事業」 ・8/10(土)草刈、花畑除草 参加者:14名、			8月	「維持管理事業」 ・8/10(土)草刈、花畑除草 参加者:14名		
9月	「維持管理事業」 ・9/14(土)草刈、花畑除草 参加者:14名、 ・9/25(火) 倒木処理 2名、			9月	「維持管理事業」 ・9/14(土)草刈、花畑除草 参加者:14名 ・9/25(火)倒木処理 2名		
10月	「コスモスまつり」10/12(土)~17(木)(延べ6日間) 来場者数:平日100名/日(3日)、休日300名/日(3日) 「維持管理事業」 ・10/12(土)草刈、花畑除草 参加者:14名 ・10/18(金) 施肥、耕運 4名、・10/19(土) 種蒔準備 6名 ・10/27(日) 耕運 4名、		来場者数 1,200名	10月	「コスモスまつり」10/12(土)~17(木) (延べ6日間) 来場者数:平日100名/日(3日)、休日300名/日(3日) 「維持管理事業」 ・10/12(土)草刈、花畑除草 参加者:14名 ・10/18(金)施肥、耕運 4名 ・10/19(土)種蒔準備 6名 ・10/27(日)耕運 4名		来場者数 1,200名
11月	「維持管理事業」 ・草刈、苗植え、花畑除草 11/9(土) 参加者:16名			11月	「維持管理事業」 ・11/9(土)草刈、苗植え、花畑除草 参加者:16名		

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答				設問		回答			
協働事業実施中	Q1 事業は当初のスケジュールどおり進んでいますか。	完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている	Q1 事業は当初のスケジュールどおり進んでいますか。	完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている	
	遅れが生じている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。										
	Q2 事業は当初の計画どおり実施できていますか。	計画を超える成果	できている	一部できていない	できていない	Q2 事業は当初の計画どおり実施できていますか。	計画を超える成果	できている	一部できていない	できていない	
	実施できていない点があれば、その内容と今後の対応について記入して下さい。										
	Q3 パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	1. 行っている 2. 行っていない				Q3 パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	1. 行っている 2. 行っていない				
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。											
<ul style="list-style-type: none"> ・「芝桜まつり・コスモスまつり」等のイベント実施前に情報交換を実施。 ・周辺地域道路沿い私有地からの倒木処理についても報告。 ・調整池の浮遊物に関する諸課題についての相談(土木管理課とも) 											
自由記入欄					自由記入欄						
その他、事業の展望や課題を含め、現状で気づいた点があればご記入ください。					その他、事業の展望や課題を含め、現状で気づいた点があればご記入ください。						
					令和6年度においては、10月にイベントとして「コスモスまつり」を開催しており、地域の憩いの場づくりに取り組まれている。また、調整池内の管理については、引き続き団体の意見も聞きながら、関係課と連携し、維持管理に努めていきたい。なお、調整池周辺の維持管理についても、団体と意見交換を密に行いながら、より多くの来場者が楽しめる環境づくりに取り組んでいきたい。						